

eventosが第16回 ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2022にて、 基幹業務系ASP・SaaS部門「先進ビジネスモデル賞」を受賞しました

先進ビジネスモデル受賞を契機に、引き続き「Be A Nextream」を目指して参ります

280万人以上のユーザーに利用されているイベントプラットフォーム「eventos（イベントス）、<https://eventos.tokyo/>」を提供するbravesoft株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：菅澤英司、<https://bravesoft.co.jp/>）は、昨日2022年11月16日に発表された「第16回 ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2022」におきまして、基幹業務系ASP・SaaS部門「先進ビジネスモデル賞」を受賞したことを発表させていただきます。



基幹業務系ASP・SaaS部門
先進ビジネスモデル賞 受賞

• ASPIC IoT・AI・クラウドアワードとは

ASPIC IoT・AI・クラウドアワードは、一般社団法人日本クラウド産業協会が主導のもと、日本国内で優秀かつ社会に有益なクラウドサービスに対し表彰がされます。

クラウドサービス事業者及びユーザ企業・団体の事業発展・拡大を積極的に支援し、クラウドサービスが社会情報基盤として発展確立することを目的に実施されているアワード制度となります。

本アワードは2006年に第1回が開催されて以来、今年で第16回となります。

▼ 第16回 ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 受賞一覧

<https://www.aspicjapan.org/event/award/16/index.html>

- ASPIC IoT・AI・クラウドアワード「先進ビジネスモデル賞」受賞にあたって

bravesoft株式会社

取締役CTO / Event Experienceグループ統括

清田 耕一郎



eventosがこの度、歴史ある「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード」におきまして、基幹業務系ASP・SaaS部門「先進ビジネスモデル賞」を受賞したことを、嬉しく思います。

eventosは2014年のサービス開始以降、「リアルイベント」「オンラインイベント」「ハイブリットイベント」などの6,000件を超えるイベントにてご活用いただき、デジタルの力でイベント主催者様・イベント出展者様の業務削減や業務効率化を実現し、イベント成功を実現して参りました。

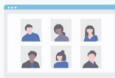
イベントをデジタルの力で充実させるeventosサービスが今回「先進ビジネスモデル」と評価していただけたことを誇りとし、これからもイベント成功を実現させるSaaSサービスとして、品質向上に努めて参ります。

- eventosがこれまで実現してきた先進ビジネスモデル

リアル/オンライン/ハイブリットイベント/オウンドメディアに対応

イベントの目的や業界に合わせて **多種多様なイベント** や **オウンドメディア** としてご活用いただけます

ハイブリット



リアルの来場バッチ印刷からオンラインの来場管理までリアルとオンラインの融合した参加者管理が可能。また、プラットフォーム会社として初のハイブリットイベント開催の実績あり。

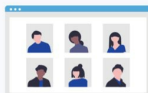
オウンドメディア



eventosを活用することで、「ライブ配信」「アーカイブ動画」を中心とした自社メディアのWebサイトを「オウンドメディア」として活用することが可能です。

資格習得に向けた講義を受講する為や、ビジネスのノウハウを学ぶ勉強用のオウンドメディアとしてご活用いただいております。

オンライン



事前登録・決済・参加者管理・ライブ配信・疑似ライブ配信・アーカイブ動画配信、アンケート配信、etc. オンライン開催に必要な機能が全て搭載。

リアル



QRコードチェックイン、来場バッチ印刷、ブース回遊データなど、参加者の活動データの取得が可能。主催者と来場者両方の満足度を向上させます。

eventos | イベント運営のすべてを1ツールで完結できるプラットフォーム

eventosは元々はリアルイベントを盛り上げるイベントアプリとして活用いただいておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響でいち早くオンラインイベントにも対応しました。イベントの目的や形式に合わせて、多種多様な使用方法が可能となっております。

更に近年ではオウンドメディアとしても活用いただいております、ライブ配信やアーカイブ配信などの動画をオンデマンド形式でご視聴いただくビジネスモデルとしても提供しております。

時代の変化に柔軟に対応し、イベント業界において必要な需要に対応すべく、迅速なビジネスモデルを確立して参りました。

プラットフォームをベースに多彩なカスタマイズに対応



eventos | イベント運営のすべてを1ツールで完結できるプラットフォーム

eventosは外部サービスとの連携や各種のカスタマイズも可能となっております。

eventosを軸に、サービス連携や周辺開発などを行い、企業独自のプラットフォームとしてご活用いただけます。一からシステムを作るのではなく、eventosを活用することで初期コストを抑え、既存の機能を活用することでリーズナブルに安心して事業展開ができるようなサービスを提供しております。

eventosを活用して実現したコスト効果（ウェビナーでの事例）

ウェビナー運営をイベントプラットフォームへ移行する効果とは？

※こちらのデータは弊社クライアント様の実際の導入成果を参考しております



コスト削減

イベント作成・準備

プログラミング不要のため、自社のイベント運営メンバーだけでサイトの構築からチケットの販売、当日の運営、その後のフォローが可能となり、イベント制作時間は半分に以下に。

アーカイブ対応

ライブ配信の場合、配信終了後ボタン1つでアーカイブ化が可能。録画やWebサイトへのアップロード作業が不要に。



売上増加

チケット販売

外部のチケット決済システムを利用せず、有料決済が可能。チケット購入者限定のコンテンツとして制限をかけることも可能。

オウンドメディア化

ライブ配信終了後もアーカイブ化することでオウンドメディアとして2次利用が可能。自社のコンテンツを資産化し、マネタイズ可能。



ユーザー満足度向上

主催者

申し込み、アンケート、zoomなど複数のツールを介したデータ連携作業が不要に。事務・運営コストも削減し、イベント自体の品質UPに向けた各種施策に成功。

参加者

1つのサイト上でイベントの申し込みから、当日視聴、後日アーカイブ視聴、資料DL、お問い合わせが可能。

コスト削減を実現した成功事例につきましては、下記URLからご参照いただけます
<https://eventos.tokyo/case/>

eventos | イベント運営のすべてを1ツールで完結できるプラットフォーム

近年ではオンラインによるウェビナーを開催する企業も多いですが、eventosを活用してウェビナーを開催することで「コスト削減」「売上増加」「ユーザー満足度向上」などの効果を実現しています。

従来のイベントプラットフォームに止まらず、あらゆる形式のイベントにおける活用、オウンドメディアとしての活用、プラットフォームを基盤とした機能拡張などを実現する最先端のプラットフォームとして、引き続き「先進ビジネスモデル」を目指して参ります。

• eventosとは

eventos (<https://eventos.tokyo/>) はオンラインイベント・リアルイベント双方に対応可能なイベントの公式WEB・アプリを短期間で作成、公開可能なプラットフォームです。



<特徴>

初期費用30万円・月額10万円～のライセンス使用料だけで、イベントWEBサイト・アプリの立ち上げ、参加申込から受付管理、ガイド情報やアンケートなど様々な機能を活用頂けます。

プログラミングの知識不要で管理画面（webページ）からブログ感覚で情報更新が可能です。

<機能>

リアル・オンライン・ハイブリッドイベントをWEBとアプリでサポートする機能が充実しております。

ノーコードでのイベント作成機能を基盤とし、HTMLやCSSによるデザインカスタマイズ、会員登録・ログイン機能による会員制限、ライブ配信・動画配信によるオンライン対応、商談予約やオンラインMTGなどのマーケティング機能、マップ機能やPUSH通知を行うアプリ機能、イベント参加者情報の分析機能など、あらゆるイベントに対応できる機能が充実しております。

<実績>

世界3大ゲームイベント「東京ゲームショウ」や「東京モーターショー」「東京ガールズコレクション」。アジア最大規模の福祉機器・用品の展示会「HCR（国際福祉機器展）」、アジア最大のコーヒーイベント「SCAJ」、日本各地で毎週開催されるミニ四駆大会「TAMIYAパスポート」、最近ではオンライン展示会・オンライン株主総会、オンライン合同説明会など、大規模イベントから企業のプライベートショーまで、リアルイベント・オンラインイベント・ハイブリッドイベントと多岐に渡るイベントの公式WEB・公式アプリとして、これまでに6,000を超えるイベント・累計280万人以上のユーザーに利用されています。

参考）eventos導入実績一覧

<https://eventos.tokyo/case/>

- bravesoftとは

新しいものへの果てしない挑戦

bravesoft

スマートフォン黎明期からアプリの開発を行い「ボケテ」「TVer」「首相官邸」「31アイスクリーム」など、これまでに800件以上・累計1億ダウンロードを超える実績を誇るテック企業です。今後は、WEB×アプリでイベントを一元管理できるプラットフォーム「eventos」を展開。最新のテクノロジーを活用して、イベント体験に革命を起こすeventech（イベンテック）の実現を目指しています。

■ 会社概要

商号 : bravesoft株式会社

代表者 : 代表取締役 菅澤 英司

所在地 : 〒108-0014 東京都港区芝四丁目13番2号

設立 : 2005年4月4日

事業内容 : イベントテック事業（自社プロダクト・パートナープロダクト）

資本金 : 5億5,000万円（資本準備金含む）

URL : <https://www.bravesoft.co.jp/>

■ 本件に対するお問い合わせ

担当：広報戦略本部 高瀬 将臣

Mail：pr@bravesoft.co.jp

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000158.000054681.html>

bravesoft株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/54681

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

bravesoft株式会社 広報担当：高瀬 将臣

電話：03-6809-6030 メールアドレス：m.takase@bravesoft.co.jp